

#### シップヘルスケアグループ 医療従事者様サポートマーク

医療従事者の皆様に寄り添う意志を表す[プラス]のかたち、  
医療従事者の皆様への感謝の意志を表す[ハート]のかたち、  
医療従事者の皆様を支える強い意志を表す[! ]のかたち。

それらを組み合わせたオリジナルマークは、  
いかなる時でも医療従事者の皆様をサポートするという、  
シップヘルスケアグループの思いを表象し、  
医療従事者の皆様への感謝を視覚的に伝えるためのマークです。

## 第 33 期 中間報告 株主通信 [2024年4月 1日▶] [2024年9月30日]

生命を守る人の環境づくり

# SHIP HEALTHCARE

シップヘルスケアホールディングス株式会社

証券コード：3360

## マネジメントメッセージ



代表取締役会長

古川 國久



代表取締役社長

大橋 太

## グループ理念

SHIP

Sincere (誠実な心) Humanity (「情」の心) Innovation (革新者の気概) PartnerSHIP (パートナーシップ精神)

グループミッション

生命を守る人の環境づくり

## 基本姿勢

し せい そく だつ  
至 誠 惻 怛

「至誠」はまごころ、「惻怛」はいたみ悲しむ心を表し、この心を兼ね備えて生きることが人間としての生きる基本姿勢であり、当社グループの基本姿勢です。

## 2024 KEYWORD

きゃっか しょうこ  
脚下照顧…飽くなき挑戦

## 高付加価値型の事業運営により、『進化』

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。当社グループは、3か年の中期経営計画『SHIP VISION 2024』を推し進めており、最終年度となる当期(2025年3月期)も、当初掲げた4つの重点施策「コア事業の更なる高成長」、「積極的なバリューの拡大」、「機能強化戦略」、「サステナビリティに対する取組み」について、引き続き積極的に推し進めております。

## 当上半期の連結業績について

引き続き増収基調ながら、例年にも増して  
業績が下半期偏重傾向

トータルバックプロデュース事業においては、例年に比べてプロジェクト案件が下半期に偏重する見通しとなっており、上半期の案件数は少なめとなりました。また、メディカルサプライ事業においては、複数の新規大型SPD案件を当初の想定を上回る規模で受託することができた結果、これら受託施設の新規稼働開始に伴う準備段階の先行費用が上半期に集中して計上されることとなりました。更に、ライフケア事業における「グリーンライフ仲池上」(2024年7月に新規オープン・詳細についてはP3をご参照ください)の立ち上げ費用や調剤薬局事業における厳しい薬価交渉の影響もあり、結果として費用が先行して発生する形の上半期となりました。

以上の結果、当上半期の連結業績は、売上高が前年同期比4.5%増の3,100億円、営業利益が同16.2%減の77億円、親会社株主に帰属する中間純利益は同50.3%増の55億円となりました。また、通期連結業績については、期初計画である売上高6,400億円(前期比1.4%増)、営業利益260億円(同6.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益150億円(同8.7%増)を達成できるよう、グループを挙げて取り組んでまいります。

## 株主の皆様への利益還元について

## 記念配当を含む前期実績を更に上回る配当を計画

前期(2024年3月期)は、30周年記念配当に加え、二桁の増収増益に伴う配当金の上乘せを実施し、1株当たり配当金は50円(普通配当45円+記念配当5円)となり、8期連続の増配を達成しました。

当期は、記念配当を含めた前期実績を更に3円上回る53円を計画しております。引き続き、安定的に配当性向30%以上を維持し、継続的に業績の成長に見合った成果の配分を図ってまいります。

## 中期経営計画の進捗について

グループ再編統合を推し進める等、  
次期中計を見据えた取組みも開始

当社グループは、グループミッション「生命を守る人の環境づくり」の実現を目指す中、その一つのステップである本中計においては、グループの総合力を活かしながら、地域医療に高品質かつ幅広いバリューの提供を目指した取組みに注力しております。具体的には、当社グループの強みであるコンサ

# と『成長』はとまらない

ルティング力とプロデュース力を活かした取組みにおいては、業界関連企業・団体との積極的な協業によって、より大きなバリューの創出に挑んでおります。例えば、一般財団法人未来医療推進機構の一員となって取り組んだ未来医療国際拠点「Nakanoshima Cross」、シニア向け分譲マンション供給実績近畿圏全域No.1を誇るハイネスコーポレーション株式会社との協業によるシニア向け分譲マンション「おおみ路 中楽坊」、株式会社チャーム・ケア・コーポレーションとの業務連携による介護付有料老人ホーム「グリーンライフ仲池上」等、多様な実績が広がっております。更に、地域における「Well-Being」（人々がより良く生きる環境づくり）の取組みが行政との連携・共創へと広がりを見せ、今や、吹田市が保有する小学校・中学校・幼稚園・保育所等合計84施設に関する施設管理業務等（警備・施設管理等）を受託し、新たな事業分野への扉を開こうとしております。

また、中計最終年度となった当期は、次の中期経営計画につなげるための更なる基盤強化の視点から、グループ会社の自律的な成長を軸としつつ、経営資源を効率的に活用しより強いグループ総合力を発揮していくために、グループ内の再編統合を推し進めております。当期においては、2024年4月1日時点で65社のグループ会社を、2025年4月1日時点で50社へと再編統合する目処がつかしました。

これからも、高付加価値型の事業運営を推し進め、『進化』と『成長』を続けてまいります。株主の皆様には、今後とも変わらぬご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 中期経営計画「SHIP VISION 2024」計画のフレームと目標数値

### 拡大するヘルスケアニーズに応えながら、高付加価値型の事業運営を推進



| SHIP VISION 2024<br>最終年度達成目標 | (単位：百万円)   |            |            |
|------------------------------|------------|------------|------------|
|                              | 2023.3(実績) | 2024.3(実績) | 2025.3(計画) |
| 売上高                          | 572,285    | 630,988    | 640,000*   |
| 営業利益                         | 21,144     | 24,539     | 26,000     |
| 営業利益率                        | 3.7%       | 3.9%       | 4.1%       |

\*2025年3月期の業績見通しにつきましては、中期経営計画で策定した売上高計画(630,000百万円)を上回る業績を見込んでおります。

## トピックス

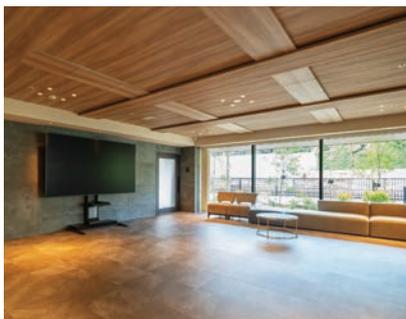
【ライフケア事業】

## 介護付有料老人ホーム「グリーンライフ仲池上」2024年7月オープン

当社はライフケア事業の拡充・更なる成長を図るため、株式会社チャーム・ケア・コーポレーションが展開する新事業「ヘルスケア・デベロップメント事業」（有料老人ホーム等のヘルスケア物件を開発し、その物件をヘルスケアREIT等の第三者に売却する事業）へ参画しております。当社の連結子会社であるグリーンライフ東日本株式会社が運営事業者として、東京都大田区に介護付有料老人ホーム「グリーンライフ仲池上」を開設いたしました。当施設は、都心の利便性を備えながらも、利用者の皆さまに「心の故郷とを感じる里山」をテーマにした温かみのある空間を提供することを目指して設計されています。



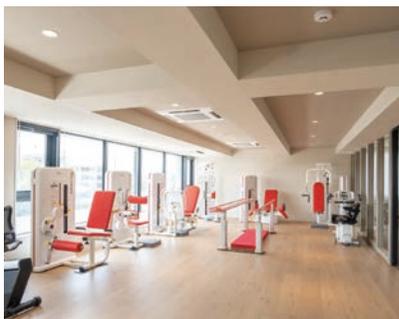
## 特徴① 四季を感じながらのアクティビティ

四季の移り変わりを  
楽しめる  
エントランスホール

アクティビティを通して  
地域の方や子供たちを心  
地よく招き入れる交流と  
迎賓の空間

お好みの時間を過ごせる、  
ゆとりと個性を持たせた  
居室

プライバシーに配慮した  
全室バリアフリー設計

特徴② 健康維持・促進を図った  
4つのタイプのリハビリテーション多彩な機能を備えた  
リハビリテーション空間

眺めの良い空間とお体に  
配慮した運動機器、リハ  
ビリストaffを備えた充  
実の環境

大浴室から個室、  
機械浴室まで完備

3つのタイプの浴室から  
お体の状態にあわせてご  
入浴が可能



## 特徴③ グループシナジーでサポート

## 導入事例

- 酒井医療株式会社 リハビリテーション機械、機械浴
- シップヘルスケアフード株式会社 食事提供
- キングラン・メディケア株式会社 カーテン
- 低濃度オゾン発生措置Airness(エアネス)設置

＜資料請求はこちら＞



入居に関する  
お問い合わせ

介護付有料老人ホーム「グリーンライフ仲池上」  
0120-1165-14(フリーダイヤル・無料)  
施設直通 03-5748-6150

## トピックス

### 【トータルバックプロデュース事業】

#### 酒井医療製品 リフト&バス リクシー 「2024年度 グッドデザイン賞」受賞

リハビリテーション機器・介護浴槽を製造する当社グループ会社の酒井医療株式会社が、2023年2月に上市した「リフト&バス リクシー」は、利用者と介助者のコミュニケーションを重視し、機械的な要素を削減した柔らかく優しいデザインや、利用者の快適性と介助者の作業効率が大幅に向上している点が評価され、「2024年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)」を受賞いたしました。



**Lixy**  
Lift & Bath

上質で豊かな時間。  
コンパクト浴槽のその先へ。



**POINT 1** 広々とした浴槽内でゆったり入浴  
浴槽自体はコンパクトでも浴槽内は広々。浴槽内は1915×830mmあり、大柄な方でもゆったり入浴できます。

**POINT 2** より近くで安全に  
ストレッチャーの脚部が浴槽下部に潜り込むので、介助する方は入浴する方の真横まで近づくことが可能です。また、浴槽の縁高は80cm。腰をかがめずに楽な姿勢で介助できます。

### 【トータルバックプロデュース事業】

#### シニア向け分譲マンション 「おおみ路 中楽坊」完売

当社グループとハynesコーポレーション株式会社が共同出資して設立したマスターズホスピタリティ株式会社が手掛けるシニア向け分譲マンション「おおみ路 中楽坊」(滋賀県大津市)は、多くの方々にご支持いただき、このたび全117戸が完売いたしました。

マスターズホスピタリティ株式会社は、シニア世代に向けた快適で安心な住環境を提供することを目的に設立され、今回の「おおみ路 中楽坊」はその取組みの一環として展開されたプロジェクトです。今後も多様な世代に寄り添った価値あるプロジェクトを展開してまいります。



※ 2000年以降に分譲された近畿圏全域におけるシニア向け新築分譲マンションにおいて供給戸数第1位となります。(不動産経済研究所調べ/2023年9月現在)

### 【グループ内の再編統合】

#### グループ内の再編統合による 経営効率化の推進

当社グループでは更なる成長と経営効率の向上を目指し、積極的にグループ内の再編統合を進めております。メディカルサブライ事業では、2024年10月1日をもってグループ内5社の統合を完了いたしました。この統合により、全国拠点やシステムの共通化を実現するとともに、業務効率化や仕入交渉の一元化によるコスト削減等を図っております。

また、下半期から他の3つのセグメントにおいても再編統合を進め、年度内に10社の統合を行い、再編後のグループ社数は50社となる予定です。これらの取組みによって、グループ全体のシナジー効果を最大限に引き出し、業界内でのシェア拡大を目指しております。

#### 再編統合の進捗



グループ全体のシナジー効果を最大限に  
業界内でのシェア拡大を目指す

## トピックス

【Well-Being推進事業】

### 人々がより良く生きる環境づくり 「Well-Being」推進事業

当社グループでは、人々が健康に長く暮らせる環境の実現を目指し、Well-Being推進事業を積極的に拡大しています。その一環として、2022年7月より吹田市の桃山公園および江坂公園の指定管理者として管理を開始したPark-PFI\*事業は、立ち上げ期を経て、現在では安定した運営フェーズに入りました。

これまで、季節ごとにさまざまなイベントを開催し、大人から子どもまで多くの地域市民の皆さまにご参加いただいています。イベント開催日には、1日あたり数千人が来園され、受託前と比べ来場者数が10倍以上に増加する等、「活気ある公園」として高く評価をいただいています。

今後も更なるイベント開催を通じ、地域の皆さまとのつながりを深めるとともに、地域活性化への貢献に努めてまいります。

\*Park-PFI:2017年の都市公園法の改正で創設された、民間事業者による公共還元型の収益施設の公募設置管理制度のこと。

#### 江坂公園 上半期イベントの事例



Well Being Esaka  
(2024年5月25日/6月22日開催)



ぼよぼよ遊具イベント  
(2024年10月12~14日開催)

### 2024年11月20日公開 当社ホームページリニューアル

当社ホームページを2024年11月20日にリニューアルしました。今回のリニューアルでは、皆様に当社の事業内容や取組みをよりわかりやすくお伝えできるよう、各種機能とデザインの刷新を行いました。ぜひご覧ください。



ホームページは  
こちら



### 2024年版発行 サステナビリティレポート

「サステナビリティレポート2024」をホームページにて公開しました。ぜひご覧ください。



サステナビリティレポート  
ダウンロードはこちら



## 株主アンケート集計結果

アンケートへの  
ご協力ありがとうございました。

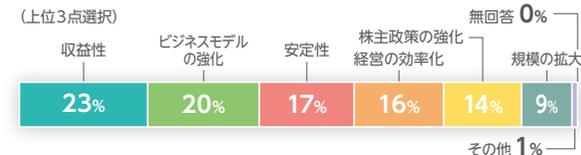
第32期株主通信において株主の皆様へのアンケートを実施いたしました結果、398名の方々よりご回答を頂戴いたしました。ご協力を心より感謝申し上げます。

集計結果や株主の皆様のお声の一部を、ご紹介いたします。

#### 当社株式の今後の保有方針をお教えてください。



#### 当社経営に関して、何を重視すべきと思われるか？



#### その他ご意見

- 重粒子線に期待。介護施設もあわせて期待。
- 成長を見込める領域に積極投資を願いたい。
- 関西創業の企業として高齢化社会への対応に期待しております。
- 海外事業に対する方針、現状、将来性についての情報をお願いします。
- IR活動を活発にし、社会に対する認知度をもっと高めて、株式売買取引数も拡大してほしい。

今回のアンケートにおきましても、株主の皆様より多くの  
ご意見・ご要望を頂戴いたしました。今後もシップヘル  
スケアグループへのご理解をより一層深めていただけま  
すようIR活動にも積極的に努めてまいります。アンケート  
へのご協力、誠にありがとうございました。

## 業績の概要

## ◎ 主な経営指標の推移[日本基準](連結)

(単位: 百万円)

|                     | 2022/3  | 2023/3  | 2023/9  | 2024/3  | 2024/9<br>当中間期 | 2025/3<br>(通期予想) |
|---------------------|---------|---------|---------|---------|----------------|------------------|
| 売上高                 | 514,353 | 572,285 | 296,771 | 630,988 | 310,032        | 640,000          |
| 営業利益                | 20,505  | 21,144  | 9,238   | 24,539  | 7,743          | 26,000           |
| 経常利益                | 21,287  | 20,607  | 10,116  | 25,219  | 8,414          | 26,000           |
| 親会社株主に帰属する中間(当期)純利益 | 12,172  | 12,063  | 3,686   | 13,799  | 5,539          | 15,000           |
| 総資産                 | 335,074 | 381,977 | 375,250 | 387,562 | 362,218        | —                |
| 純資産                 | 122,318 | 131,115 | 132,709 | 142,226 | 142,227        | —                |

## ◎ セグメント情報 (2024年4月1日~2024年9月30日)

## トータルパックプロデュース事業

トータルパックプロデュース事業におきましては、プロジェクト案件が前年と比べ下半期での計上が多い見通しであること、一部メーカー系におけるメンテナンス工事案件が前期末に集中した反動等により、前年同期比では減収減益となりました。

この結果、売上高は48,083百万円(前中間連結会計期間比15.1%減)、セグメント利益(営業利益)は2,498百万円(同27.4%減)となりました。

## メディカルサプライ事業

メディカルサプライ事業におきましては、複数の新規大型SPD受託施設が稼働開始し増収となった一方で、稼働開始に伴う人件費や設備費用等の先行費用を計上したこと等により減益となりました。

この結果、売上高は227,091百万円(前中間連結会計期間比10.3%増)、セグメント利益(営業利益)は2,536百万円(同9.4%減)となりました。

## ライフケア事業

ライフケア事業におきましては、介護サービスでは管理費を見直すとともに、原価高騰に伴う価格転嫁が進捗した後も引き続き高い入居率を維持することができました。また、食事提供サービスにおいては事業の戦略的な再構築や価格転嫁が進んだこと等により、食品価格の高騰を乗り越えて増益となりました。一方で、チャーム・ケア・コーポレーション株式会社とのコラボレーション案件であるグリーンライフ仲池上(123床・2024年7月新規施設オープン)における先行費用を計上したためライフケア事業全体としては減益となりました。

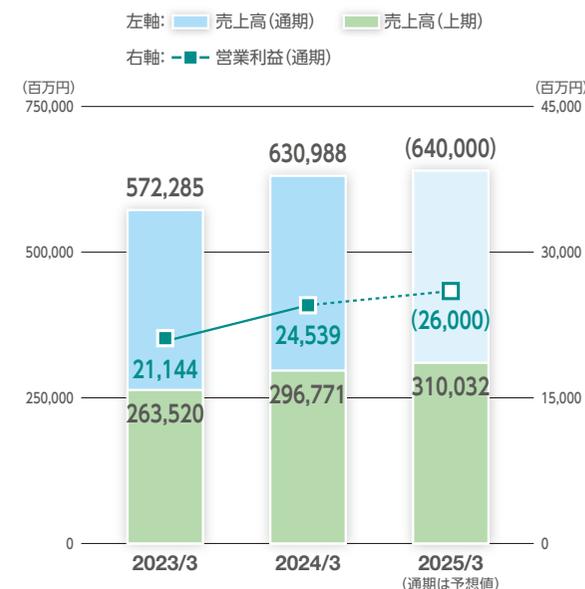
この結果、売上高は18,268百万円(前中間連結会計期間比1.4%増)、セグメント利益(営業利益)は1,155百万円(同10.7%減)となりました。

## 調剤薬局事業

調剤薬局事業におきましては、新規出店及び経営効率化等に努めましたが、薬価改定や仕入原価上昇等が影響し、減益となりました。

この結果、売上高は16,589百万円(前中間連結会計期間比2.6%増)、セグメント利益(営業利益)は1,546百万円(同7.7%減)となりました。

## ◎ 業績トレンド



## ◎ セグメント別売上高

(単位: 百万円)

|                       | 2024/9<br>当中間期 | 2025/3<br>(通期予想) |
|-----------------------|----------------|------------------|
| トータルパックプロデュース事業 (TPP) | 48,083         | 136,000          |
| メディカルサプライ事業 (MSP)     | 227,091        | 433,000          |
| ライフケア事業 (LC)          | 18,268         | 37,000           |
| 調剤薬局事業 (PH)           | 16,589         | 34,000           |
| 合計                    | 310,032        | 640,000          |

## 会社情報

(2024年9月30日現在)

## 会社概要

商号 シップヘルスケアホールディングス株式会社  
 設立 1992年8月  
 代表取締役会長 古川 國久  
 代表取締役社長 大橋 太  
 資本金 155億5,301万円  
 決算月 3月  
 従業員数 連結 7,931名(正社員) 16,923名(従業員)  
 本社所在地 〒565-0853  
 大阪府吹田市春日3丁目20番8号  
 TEL: 06-6369-0130  
 FAX: 06-6369-3191

## 役員

代表取締役会長 古川 國久  
 代表取締役副会長 小西 賢三  
 代表取締役副会長 小川 宏隆  
 代表取締役社長 大橋 太  
 専務取締役 横山 裕司  
 常務取締役 海野 文史  
 取締役 島田 正司  
 取締役 安田 芳郎  
 取締役(社外) 佐野 精一郎  
 取締役(社外) 今別府 敏雄  
 取締役(社外) 伊藤 文代  
 取締役(社外) 西尾 信也  
 常勤監査役 戸田 成重  
 監査役(社外) 佐野 信行  
 監査役(社外) 南 浩一  
 監査役(社外) 水 島 藤一郎

お問い合わせ・資料請求等は、下記まで・・・

## シップヘルスケアホールディングス株式会社

〒565-0853 大阪府吹田市春日3丁目20番8号  
 TEL: 06-6369-0130 (IR窓口) FAX: 06-6369-3191

URL(ホームページアドレス)

<https://www.shiphd.co.jp/>

SHIP HEALTHCARE

## 株式関連情報

(2024年9月30日現在)

## 株式の状況

発行可能株式総数.....128,000千株  
 発行済株式総数.....101,669千株  
 株主数.....3,922名

## 株式分布状況

株式分布状況(株主数別)



|          |        |        |
|----------|--------|--------|
| 個人・その他   | 3,564名 | 90.87% |
| 外国法人等    | 259名   | 6.60%  |
| 個人・その他   | 50名    | 1.27%  |
| 金融機関     | 25名    | 0.64%  |
| 金融商品取引業者 | 23名    | 0.59%  |
| 自己名義株    | 1名     | 0.03%  |

株式分布状況(株式数別)



|          |          |        |
|----------|----------|--------|
| 外国法人等    | 39,655千株 | 39.01% |
| 金融機関     | 25,989千株 | 25.56% |
| 個人・その他   | 15,567千株 | 15.31% |
| 個人・その他   | 12,844千株 | 12.63% |
| 自己名義株    | 7,319千株  | 7.20%  |
| 金融商品取引業者 | 293千株    | 0.29%  |

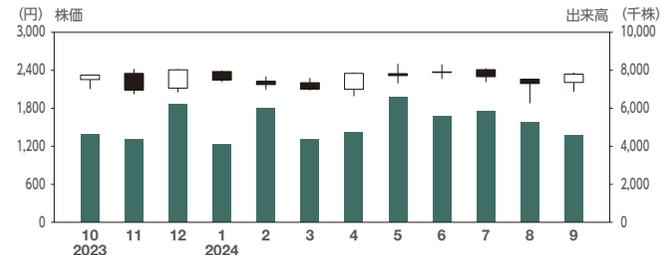
※ 株式数は、千株未満を切り捨てて表示しております。

## 大株主の状況

|   | [持株数]    | [持株比率] |
|---|----------|--------|
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)   | 12,047千株 | 12.77% |
| 株式会社ココロ   | 7,977千株  | 8.46%  |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託口)  | 7,258千株  | 7.69%  |
| STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001                                | 5,471千株  | 5.80%  |
| JP MORGAN CHASE BANK 380055   | 3,561千株  | 3.77%  |
| 春日興産合同会社  | 2,800千株  | 2.97%  |
| 古川 幸一郎  | 2,460千株  | 2.61%  |
| GOVERNMENT OF NORWAY  | 2,321千株  | 2.46%  |
| BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND(PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO) | 2,180千株  | 2.31%  |
| NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE FIDELITY FUNDS                               | 2,038千株  | 2.16%  |

※ 株式数は、千株未満を切り捨てて表示しております。※ 持株比率は、自己株式を控除して算出しております。

## 株価・出来高の推移



## 株主メモ

事業年度 4月1日～3月31日

期末配当金受領株主確定日 3月31日

定時株主総会 毎年6月中

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
 TEL 0120-094-777(通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所

電子公告によりおこなう  
 公告掲載URL <https://www.shiphd.co.jp/>  
 (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

## 公告の方法

(ご注意)

- 株主様の住所変更、その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記載された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

